

ELECOM

ワイヤレス キーボード&マウス TK-FDM003 シリーズ ユーザーズマニュアル

このたびは、エレコム ワイヤレスキーボード"TK-FDM003" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。 このマニュアルでは "TK-FDM003" シリーズの操作方法と安全 にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用 前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わっ たあとは、大切に保管しておいてください。 このマニュアルでは、一部の表記を除いて "TK-FDM003" シリー ズを「本製品」と表記しています。

本製品は財団法人テレコムエンジニアリングセンター 微弱無線設備 **TELEC** (TELEC)により、電波法施行規則第6条第1項に規定 する発射電波が著しく微弱な無線局の無線設備である ことを証明されたものです。 http://www.telec.or.jp/

■絵表示の意味



○ 「してはいけない」ことを示します。

● 「しなければならないこと」を示します。

〔① 「注意していただきたいこと」を記載しています。

「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記 ▲ ^{| の願いこ…} 載しています。

「知っていると便利なこと」を記載しています。

安全にお使いいただくために

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事 項を必ずお読みください。

▲ 警告

● 本製品が発熱している、煙がでている、異臭がしている などの異常があるときや、本製品に水や金属片などの異 物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバユニッ トをパソコンから取り外して、キーボードやマウスから 電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの 販売店またはエレコム総合インフォメーションセンター までご連絡ください。

そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

- 本製品を落としたり、ぶつけたりしないでください。 \bigcirc 万一、本製品が破損した場合は、すぐに使用を中止し レシーバユニットをパソコンから取り外して、キーボー ドやマウスから電池を取り出してください。そのあとで、 お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメ・ ションセンターまでご連絡ください。 破損したまま使用すると、火災や感電の原因になります。
- 本製品の分解や改造、修理などをご自分でしないでくだ さい。火災や感電、故障の原因になります。 故障時の保証の対象外となります。
- 本製品を火中に投入しないでください。 \bigcirc
- 破裂により火災やけがの原因になります。
- レシーバユニットはぬれた手で抜き差ししないでくださ \bigcirc い。また、加工したり、無理に曲げたりしないでください 火災や感電の原因になります。

		_
注意	各部の名称とはたらき	
◆ 本製品を次のようなところには置かないでください。 ●日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ、 >>、暖房器具の周辺など高温になるところ ●多湿なところ、結露をおこすところ ●平坦でないところ、振動が発生するところ >>、ご合い、のこくたちにのび出身が変たするところ 	■ キーボード ③ メディアプレーヤー メディアプレーヤーを起動します。	ティ
 マクネットの近くなどの磁場が発生するところ ほこりの多いところ 	音楽などのメディアを再生します。 Windows® 全体のボリュームを上げま お客様の環境により上記の動作と異な 毎年中に押すと一時停止します。*1 す	12
本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。 雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。	Image: Non-Decomposition ● ボリューム + 音楽などを再生中、前の曲へ移動し Windows® 全体のボリュームを下げます。*1 □ □ シ) 次のトラックへ ● ミュート 音楽などを再生中、次の曲へ移動し Windows® 全体の音声出力を止めます。 □ □	
 ・本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。 ・本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。 ・ガラスなどの透明な場所や鏡など強く反射をする場所で使用すると、光学式センサーが正しく機能せず、マウスカーソルの動きが不安定になります。 	std. *1 tod-gt#d2.sid-ktefk Image: std. tod-gt#d2.sid-ktefk	
■電池について		
 注意 本製品には単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電 池、単4形オキシライド乾電池、または単4形ニッケル 水素電池を使用してください。 	$\begin{array}{c c c c c c c c c c c c c c c c c c c $	
● したりしないでください。		
◇ 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。	☆ お気に入り ▼ メール III エクスプローラ お気に入りを表示します。*2 メールソフトを起動します。 「マイコンピュータ」画面(Widows ▲ インターネット Q. 検索 Vista® をお使いの場合は「コン	
■お手入れのしかた 本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。	 WEB ブラウザを表示します。 検索ウインドウを表示します。 ビュータ」画面)を表示します。 ロ 電卓 電卓を起動します。 	
 (♥) シンナー、ペンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用 すると、変質や変色を起こす恐れがあります。 		
■ご使用にあたって 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータの損失な どの損害に対しては、当社は一切の責任を負いかねます。	ときに使用します。 電池を入れます。 を調整できます。 の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	
パッケージ内容の確認		
本製品のパッケージには次のものが入っています。作業を始める 前に、すべてが揃っているかを確認してください。なお、梱包に は万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などがありまし たら、すぐにお買い上げの販売店またはエレコム総合インフォ メーションセンターまでご連絡ください。		
 ・ ー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		
●ユーザーズマニュアル(このマニュアルです)1部	■マウス ① ホイール ① の ③ 指で前後に回転させたり ボタンのように畑すことで パリコンの場体ができます	
ワイヤレス(無線)についての注意事項	11 C 前皮に回ねと と に り、 ボタブのように 押す こと こ 、 パワゴブの (株) に か こ こ と ま う 。 (2) (3) (4) (5) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7)	
▲ 警告 ● 認動作等により人体や財産に重大な影響を及ぼす恐れ のたる。使用ではた用いたいで、くだけい、ためにいていて、	5 しの通過改量ながフノノ 電池交換の時期をお知らせします。電池残量が少なくなると、一定時間赤く光ります ④をボタン	 す。
ののの候金では使用しないでくたさい。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、	⑥ ⑦ パソコンの操作の左クリックに使います。 ⑤ 電池カバー	
誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなる ことがあります	8 このカバーを開けて、電池を入れます。	

キーボードの角度 を調整できます。 0 0 0 ------すことで、パソコンの操作ができます。 が少なくなると、一定時間赤く光ります。 ⑥ 雷源スイッチ マウスの電源を入(ON) / 切(OFF)します。 ⑦光学式センサー マウス本体に電源が入ると赤く点灯します。 マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。 ※ センサーの光を直接見ると目を痛めることがありますので注意してください。 ⑧ID 設定ボタン 本製品の ID を設定するときに使用します。

■レシーバユニット

■ USB 延長ケーブル

●病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品

を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や

医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす

航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無

線式キーボードやマウスを航空機内で使用することは、

航空法で禁止されています。ご搭乗前にキーボードから

電池を取り出し、またマウス本体の電源を切り、ご搭乗

ても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご

後は常にご使用にならないようお願いいたします。

※ 本製品の故障等により事故や社会的な指害などが生し

恐れがあります。

了承ください。

①USB コネクタ(オス) パソコンの USB ポートに接続します。

①USB コネクタ(オス)

②ID 設定ボタン

② USB コネクタ(メス) レシーバーユニットを挿入します。

※ 2 WEB ブラウザがアクティブな時 お客様の環境により上記の動作と異なる 場合がございます。 □ 電池残量表示ランプ -電池交換の時期をお知らせします。 電池残量が少なくなると、一定時 間赤く光ります。



2 電池を入れます。









パソコンの USB ポートに接続します。

本製品の ID を設定するときに使用します。 (キーボードやマウスからの入力があると、内部のランプが点灯します。)

レシーバユニットを取り付ける

本製品をはじめてご使用になるときは、次の手順でドライバをイ ンストールする必要があります。

◎ Windows 標準ドライバがインストールされると、本製品 が使用できるようになります。

次の手順でレシーバユニットをパソコンに取り付けます。

今までお使いになっていたキーボードやマウスがメーカー オリジナルのドライバや設定ユーティリティなどを利用し ている場合は、あらかじめアンインストールしておいてく ださい。他社製ドライバなどがインストールされていると 本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストー ル方法については、今までお使いのキーボードやマウスの 説明書をお読みください。

1 パソコンを起動します。

• Windows Vista®、Windows® XPの起動時にログオンするア カウント(ユーザー名)を尋ねられた場合は、必ず「コンピュー タの管理者」権限があるアカウントでログオンしてください。 ● Windows[®] が起動し、操作可能な状態になるまでお待ち ください。

しシーバユニットをパソコンの USB ポートに差し込みます。









2. USB 延長ケーブルをパソコンの USB ポートに接 続します。





3 Windows 標準ドライバが自動的にインストールされま

レシーバユニットを取り外す場合

レシーバユニットはホットプラグに対応していますので、 Windows® が起動した状態でも取り外すことができます。

Windows[®]の起動中に何度も抜き差しをくり返すと、動 作が不安定になることがあります。このような場合は、 Windows[®]を再起動してください。

キーボード・マウスを使う

マウスの動作を確認する

Windows® の[Internet Explorer]でマウスのスクロールが正常 に動作しているかを確認します。

- ¶ [スタート] ボタンから[すべてのプログラム] − [InternetExplorer]の順にクリックします。 「Internet Explorer」が起動します。
- 2 Internet Explorer でお好みのホームページを表示さ せ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示される ように変更します。
 - ここでは例としてエレコムのホームページを表示させて います。





では、ホイールを操作しても動作しない場合があります。





指の動きに合わせて画面が上下にス クロールすれば、正常です。



スクロール機能に対応していない一部のアプリケーション





トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ キーボードやマウスが正常に動作しない

➡マウスがスリープ状態になっていませんか? マウスを操作してスリープ状態を解除してください。

⇒マウスの電源が OFF になっていませんか? マウス底面にある電源スイッチを ON の位置にスライドして

- ください。 ⇒マウスを使用している光の反射率が光学式マウスに適していな い可能性があります。
- ⇒スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場 合があります。この場合、動作が安定するところまで、キー ボードやマウスをレシーバユニットへ近づけてください。 レシーバフェットがパソコン本体などの USB ポートに正しく 接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットを USB ポートから取り外して、接続し直してください。
- →レシーバユニットとキーボードやマウスの距離が離れすぎているか、 レシーバフェットが雷波を受信できない方向を向いている可能性が あります。レシーバユニットの位置を調整するなどしてください。 本製品の動作範囲は、レシーバ

ユニットとキーボード、レシー バユニットとマウスがそれぞれ 半径 1m 以内です。使用環境 によっては、約1mの範囲内 でも正常に動作しない場合があ ります。その場合は、動作が安 定するところまで、キーボード やマウスをレシーバフェットに 近づけてください。

レシーバユニットとキーボードやマウスが離れすぎていると、 レシーバユニットが電波を受信できず、本製品が正常に動作 しないことがあります。付属の USB 延長ケーブルを使用して、 レシーバユニットの位置を調整してください。

レシーバユニット

- ➡本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使 用すると、電波が干渉する可能性があります。「ID を変更する」 を参照し、本製品の ID を変更するか、他のワイヤレス機器の チャンネルを変更してください。
- 雷池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「雷池を入れる」 / 交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流 通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。 キーボードの電池残量が少なくなったときは、電池残量表示
- ランプが一定時間赤く光ります。 ※キーボードは通常はスリープ状態で待機し、キーの入力が あったときに自動的に復帰します。一定時間入力が無けれ
- ばスリープ状態に戻ります。 マウスの電池残量が少なくなったときは、マウス上面にある 電池残量表示ランプが一定時間赤く光ります。
- ※マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約 できます。
- ➡Windows 標準ドライバが正しくインストールされず、本製品 が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能 性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェ イス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっ ている場合は、「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、デバ イスマネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「レ シーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直してください。
- ⇒マウスが正常に動作しないときは、ノートパソコンのタッチパッド など、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正 常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があり ます。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなく なったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があ ります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

⇒スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、 ホイールを操作しても動作しない場合があります。

ID を変更する

レシーバユニット、キーボード、マウスの3つの ID を合わせて 変更します。

▼↓ レシーバユニットを取り付けた状態で、パソコンの電源 を入れます。







「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準ドライバが正しくインストールされず、「不明なデ バイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから 「不明なデバイス」を削除したあと、「レシーバユニットを取り付け る」からやり直してください。



生している可能性がありますので、パソコンメーカーに お問い合わせください。

ノシーバユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に従っ て「不明なデバイス」を削除してください。

デバイスマネージャを表示します。

● Windows Vista® の場合 1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ]を右ク リックします。











これはお使いのキーボードを Windows® 自体が英語キーボード と間違って認識するために起こる問題です。そのため、キートッ プに印字されている文字を入力しても実際の画面には異なる文字 が表示されます。



101 英語キーボードへの誤認識の問題を解決する方法として対 策ユーティリティである「USB キーボード 101->106 変更ユー ティリティ」を弊社のホームページに用意しておりますので次の 手順でご利用ください。

🌗 弊社ホームページよりユーティリティをダウンロード します。

ダウンロード先

- トップページの [サポート情報] から入ることができます。 •[ダウンロード]ページにある一覧から[フルキーボード]
 - 品の型番をお選びください。 Windows Vista[®]と、他の OS でユーティリティが異な
 - ります。 ご使用の OS に対応した「USB キーボード 101->106 変
- 更ユーティリティ」をダウンロードしてください。 ※ホームページの内容変更によりユーティリティの場所が変 更される場合があります。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックして任意 の場所に解凍します。

インストール・使用方法については、ユーティリティに 添付されている「readme.txt」の内容をご覧ください。

基本仕様

製品名	ワイヤレスキーボード
製品型番	TK-FDM003 シリーズ
対応 OS	Windows Vista(SP1
対応インター フェイス	USB
キー数	109 キー(日本語)
ホットキー数	14+-
キータイプ	メンブレン
キービッチ	19.0mm
キーストローク	3.8mm
マウス分解能	800 カウント
電波周波数	27MHz 带
電波到達距離	非磁性体(木の机など): 磁性体(鉄の机など): 約 ※当社環境でのテスト値で
	キーボード:W456.0
寸法	マウス:W58.2 × D9
	レシーバ:W18.1 × D
動作温度/湿度	5~40℃/~90%R
保存温度/湿度	$-10 \sim 60^{\circ}$ C / $\sim 90^{\circ}$
対応電池	単4形アルカリ乾電池、 単4形オキシライド乾電
	アルカリ乾電池使用時の ※当社環境でのテスト値で
動作時間目安 	キーボード 約8ヶ月
	マウス 約1ヶ月

- 2



ユーザーサポートについて



「レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直し

キートップと違う文字が入力される



http://www.elecom.co.ip/support/download

または[テンキーボード]を選択し、ご購入いただいた製

/ ワイヤレスマウス
を含む) ,XP(SP2 ~ SP3)
約 1m う 0.2m あり保証値ではありません。
×D158.5 ×H25.8(mm)
8.5 × H35.4(mm)
068.7 × H9.0(mm)
H(ただし結露なきこと)
6RH(ただし結露なきこと)
単4形マンガン乾電池、 池、単4形ニッケル水素電池
)目安 あり保証値ではありません。

【よくあるご質問とその回答】 www.elecom.co.ip/support こちらから「製品 Q&A 」をご覧ください。 【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL:0570-084-465

FAX:0570-050-012

「受付時間」 9:00~19:00 年中無休

保証規定 -

■保証内容 1.弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、 適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修 理または交換いたします。

■無償保証範囲

- 2.以下の場合には、保証対象外となります。
- (1)保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
- (2)保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、または ご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示 いただけない場合。
- (3)保証書に偽造・改変などが認められた場合。
- (4)弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様に よる改造、分解、修理により故障した場合。
- (5)弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障 または破損した場合。
- (6)通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿 度、振動等により故障した場合。
- (7)本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等に より故障した場合。
- (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常雷 圧などの外的要因により故障した場合。
- (9)その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された 場合。

■修理

- 3.修理のご依頼は、本保証書を本製品に添えて、お買い上げの販売店 にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
- 4.弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担と なります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止の ため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。 尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負い かねます。
- 5.同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ 以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
- 6.有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品 等は返却いたしかねます。
- 7.記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交 換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。 記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様で自身 でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

●免責事項

- 8 本製品の故障について、弊社に故音または重大な過失がある場合を 除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製 品購入代金を上限とさせていただきます。
- 9.本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、 逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一 切責任を負いかねます。

■右効節囲

- 10.この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
- 11.本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ワイヤレスキーボード&マウス TK-FDM003 シリーズ ユーザーズマニュアル 2009 年 2 月 10 日 第 1 版 エレコム株式会社
 ・本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。 ・本書の内容の一部または全部を無断で複製/転載することを 禁止させていただきます。 ・本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレ コム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。 ・本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変 更する場合があります。 ・実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわら ず責任を負いかねますのでご了承ください。 ・本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあ たっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。 Mirgnsqrift Windows Windows Vista および、Windows
Vista®ロゴは Microsoft の起業グループ商標です。 ・その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名等は、 一般に各社の商標ならびに登録商標です。